

経営健全化方針に基づく取り組み状況（令和2年度）

法人名 上関航運 有限会社

経営健全化方針を策定した理由

平成30年9月30日時点において債務超過額が81,468,548円発生していたため、策定したものの

財政的リスクの状況

（単位：千円）

	平成30年度決算	令和元年度決算	令和2年度決算
債務超過額	81,469	94,008	107,480

主な取り組み状況

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、島で4年に1度開かれている神舞のイベントなどが延期となっている。乗客も大幅に減少し収益も減少となった。

しかし島民にとって唯一の公共交通機関である航路については、生活交通の確保の観点から、国及び県の感染症対策の補助金を利用し、船内や待合所に消毒用アルコール、非接触型体温計を設置し、船を利用する際は、検温及び消毒を徹底することで、新型コロナウイルス感染症対策を万全に行い、安全・安心な運航に努めた。

【地方公共団体による財政的リスクへの対処のための対応】

・国及び県が補助金交付額を確定するために実施している監査及び経営の評価の際は町として同席するとともに上関航運有限会社の株主総会及び取締役会において経営状況の確認及び評価を行ったうえで、地方自治法に基づく町議会への経営状況報告を行った。

・現在は、コロナウイルスの影響で観光情報の発信が積極的に行えないが、現在の状況が解消される見通しが立てば積極的に情報発信をしていく。

・島の特産品開発に取り組んでおり、道の駅上関海峡に海産物や、農産品を納めている。

今後も新たな商品開発に取り組んでいくことで島の物流を活性化しながら魅力を発信していく。

法人の財政状況

(貸借対照表から)		(円)		
項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
資産合計	203,290,470	156,258,169	123,576,308	
I 流動資産	6,190,874	2,702,578	4,366,710	
II 固定資産	197,099,596	153,555,591	119,209,598	
負債合計	284,759,018	250,266,587	231,056,046	
I 流動負債	43,864,238	37,774,247	46,966,146	
II 固定負債	240,894,780	212,492,340	184,089,900	
資本	-186,937,096	-106,596,927	-120,953,548	
資本金	24,000,000	24,000,000	24,000,000	
前期繰越損益	-105,468,548	-118,008,418	-131,479,738	
当期純利益	-105,468,548	-12,588,509	-13,473,810	
(損益計算書から)				
項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
経常収益	42,845,002	41,521,640	31,242,832	
経常費用	148,397,009	132,425,051	120,376,279	
経常損益	-105,552,007	-90,903,411	-89,133,447	
特別損益	19,184,549	78,497,402	75,842,137	
当期純損益	-86,549,958	-12,588,509	-13,473,810	